

## 彙報

## 哲學倫理學會

十二月十日午後六時半より學生集會所に於て例會を開き左の講演あり。

Subjektlose Sätze の暗示する問題

文學士 田 茂君

## 教育學會

十二月十日午後六時より學生集會所に於て例會を開き左の講演あり。

不良少年の研究

秋山 眞 造君

## 社會學會

十二月十一日午後六時より學生集會所に於て例會を開き左の講演あり。

都市の類型と都市計畫

諏 訪 潜君

## 新著紹介

## 科學概論

文學博士 田 邊 元 著

此書は博士が東北大學に於て自然科學を専攻する人々の爲に講

ぜられたものであるが或は廣く科學の意義と哲學の趨勢とを知らんとする人々の要求に應ずる所もあらんかと考へて公にせられたものである。博士が此書に於て論ずる所は諸種の自然科學に共通なる眞理ではなくして自然科學そのもの、批判的研究であつた。

科學概論とは科學の哲學精しくは科學の哲學的考察を意味する。

博士にとつては科學概論は哲學の一部として、或は博士の哲學體系の一部門としてのみ可能であるべきであつた。従つて此の書は單に自然科學の意義又は其價値を論じたといふよりも寧ろ博士の從來の研究及び現在の哲學上の見解によつて豊富なる自然科學的知識を材料として一種の哲學概論を組織せんとせられたものと見るべきであらう。此書の科學概論としての特色も其處にあり又哲學概論としての價値も其點から生じ來るのであると思ふ。併し博士の自然科學に關する知識に就ては多く云ふべき資格を有たず又哲學の立場や現在の見解についても云ふべき多くの言を有つて居ない。此種の著書に貧しき我が學界は博士の努力によつて裨益する所が尠くないであらう、唯餘りに易解を主とせられた爲か卒讀に際して輕き失望を感じざるを得なかつたが併し之は無論此書の批評として當るべき言葉ではない。却て此點が此種の組織的著述として成功せる所以であるとも云ふべきであらう。吾等は此の明晰にして正確なる好著を廣く世の篤學の士に推稱して懼らぬものである。(東京神田區神保町岩波書店發行定價貳圓五拾錢、(山内得立)